



げんキッズ・プラス



VOL.2

豊岡市教育委員会
幼 児 育 成 課
2025 年 10 月発行

一回目の運動遊び巡回訪問の様子

一回目の運動遊びでは、「豊岡市版小学校体育準備運動」のポイントを確認しながら、音楽に合わせて体を動かしました。

入学して間もない子どもたちも、さまざまな動きに慣れ、いきいきと体を動かす姿が見られました。その様子から、先生方が日々工夫しながら、楽しい体育を実践しておられることが伝わってきました。

また、ご家庭でも親子で体を動かす遊びを大切にいただいていることが、体の力を着実に育むことにつながっているのだと感じます。

これからも、子どもたちが「やってみたい!」という気持ちや「できた!」という自信につながるような運動遊びを展開していきたいと思います。

～豊岡市版小学校体育準備運動～ V字バランス



ヒコーキのポーズ。
腹筋の力を発揮し、足を高く上げています。【弘道小学校】

▶▶こんな力につながる!
腹筋や背筋などが育まれ、正しい姿勢を保つ力へ!

グーバージャンプ



「せーの!」と声を掛け合い、タイミングを合わせています。【福住小学校】

▶▶こんな力につながる!
集中力・動きのコントロール・協調性など、
色々な運動やスポーツに必要な力が育まれる!

魔法の刀チャレンジ



「刀をふったらジャンプでよけてね!」「やられないぞ!」
魔法の刀を見て、子どもたちは大はしゃぎ! 息を弾ませ、
挑戦を楽しんでいました。【港小学校】

▶▶こんな力につながる!
友だちと一緒に息を弾ませ、楽しく体を動かす経験が、
生涯の運動習慣や運動意欲の源になる!

跳び箱開脚飛び



園での運動遊びで伝えていた跳び箱のポイントをよく覚えており、自信をもって挑戦する姿が見られました! 【清滝小学校】

▶▶こんな力につながる!
跳び箱は「跳べるかどうか」だけでなく、体の使い方を
学び、自信や挑戦する気持ちを育てる大切な経験になる!



秋風が気持ち良く、過ごしやすい季節となりました。夏休みや運動会など、様々な学校行事を経験した子どもたちは、益々自信をもって小学校生活を過ごしておられることと思います。

二回目の運動遊びでは子どもたちの成長の喜びを感じながら、友だちと力を合わせる楽しさや達成感を味わえるような運動遊びを展開していきたいと思います。

幼児育成課 山内夢斗哉・上野真希

URL をチェック!!!



豊岡市 運動遊び



知って得する!

●● 運動遊びコラム ●● ～part.2～

子どもの行動が変わる、声のかけ方



おかえり!
ランドセル片付けて
手を洗ったら
おやつにしよう♪



やったー!
おやつ♪おやつ♪
あれ?まだ?



このような場面は、この時期の子どもに見られる自然で健全なこと!
実は小学校低学年頃は、一度にいくつもの情報を聞き取り、覚えておく脳の機能が発達途中なので、話を聞いていてもその通りに行動できないことがあります。
そこで今回は、脳の発達に合わせた関わり方や声かけのポイントをご紹介します!

声かけは「シンプル」と「褒める」を意識!

- ・ひとつ、ひとつ声をかけよう! (指示をシンプルにする)
- ・その都度、褒めよう! (「指示」と「褒める」をセットにする)

例: 「OOしたら▲▲して××しようね!」
↓↓↓
1. 「OOしてくれる?」
「えらいね!」「ありがとう」
2. 「次は▲▲しよう」
「できたね!」「嬉しいよ」
3. 「最後は××するよ!」
「さすが!」「助かったよ」

～「メッセージ」～
気持ちを
伝えよう!

シンプルな声をかけると、子どもは何をしたら良いかが分かりやすくなります。声をかけたらその都度、子どもがしようとしたことやできた事を、たっぷり褒めましょう。

褒める場面が増えると、子どもの自信や意欲が育まれたり、大人も笑顔で過ごせることが増えてたりして、良いこと尽くしですね♪

●● Let's play♪ 親子でチャレンジ! ●● ～part.2～

お好み焼き返し

【身につく力】
ボディイメージ・全身の力など

お好み焼き役はうつぶせになります。
もう一人は「焼けたかな?」と言って、
胴を持ち上げます。
お好み焼き役は、ひっくり返されない
ように耐えましょう。
さあ、親子で挑戦だ♪

ひっくり返すよ!



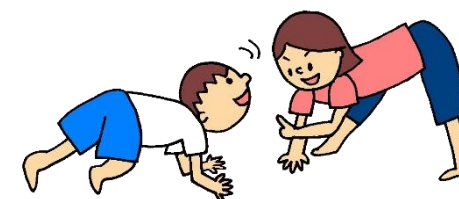
返されるものか!

※服を引っ張らないようにしましょう。

クマさんであっち向いてホイ!

【身につく力】
支持力・集中力など

親子で向かい合ってクマの姿勢になり、
「あっち向いてホイ!」をしましょう。



指の動きをよく見て顔を動かすことは、
授業中に黒板とノートを交互に見る動きにも
つながっている!